

プリンテージ フォー スクール

Printage for School

SDGs にもつながる
学校向けトナーカートリッジリユース
プログラム



YOKOHAMA, JAPAN
原貿易株式会社
Moving forward to
2025 70th anniversary

GIGA スクール構想時代におけるICT 教育を、もっと豊かに。 子どもたちの学びを充実させるためには

GIGA スクール構想

- 1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境を実現する
- これまでの我が国の教育実践と最先端のベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す

これまでの
教育実践の蓄積

×

ICT

=

学習活動の一層の充実
主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

文部科学省資料より

デジタルによる新たな学びが進む一方で、 リアルな（印刷物での）学びも大切なのでは？

このような課題はありませんか？

- ☑ 効果的な学習のためには、デジタルだけでなくアナログ（紙）を使うことも大切。
- ☑ 生徒がデジタル端末で制作した成果物を、印刷して教室内に掲示・共有したい。
- ☑ 現在の学校の環境では、印刷に手間も時間もかかり、先生方の負担が大きい。
- ☑ 学習の一環として SDGs に取り組みたいが、題材が見つからない。



その課題の解決、
当社にお任せください！

Printage for School (プリンテージ フォー スクール)



SDGs につながるリユーストナーカートリッジを使った印刷ソリューション

- ICT 時代の子どもたちの学びを「印刷」でサポートします
- 多忙な先生方の校務を「印刷」を通じて支援します
- 子どもたちが SDGs の取り組みを体験できます



原貿易



- ・最適なレーザープリンターのご提案
- ・レーザープリンターの無償レンタル
- ・メンテナンス、故障時の無償対応
- ・リユーストナーカートリッジの販売 (実費)
(在庫状況によりリユース品以外をご提供する場合があります)



学校様



校内の適切な場所に、
適切な台数のプリンタを設置します

プリンターは無償レンタル すぐに使える

用途に応じた機種をご提案します。メンテナンス、故障時の対応もお任せください。Wi-fi 環境さえあれば、生徒の端末から直接プリンターで印刷できます。

環境に優しく低コストな リユーストナーカートリッジをご提供

純正トナーカートリッジよりもコストメリットのあるリユーストナーカートリッジをご提供。確かな品質の、環境に配慮したリユーストナーカートリッジのみを取り扱っています。

リユーストナーカートリッジで SDGs に貢献

リユーストナーカートリッジを使用するだけで、CO2 削減・廃棄物の削減ができます。子どもたちが身近なことから SDGs に活動に参加できる機会になります。

Printage for School の導入で期待できる効果

ICT 教育の導入により、子どもたちの学びは変化しています。デジタルと印刷を組み合わせることで、GIGA スクール構想が目指す「深い学び」の一層の充実が期待できます。また、先生方の校務負担の軽減にも役立ちます。SDGs のゴールの達成にもつながります。

生徒一人一人に合わせた、プリントを使った筆記学習



クラス全員に同じ課題ではなく、苦手な分野や発展的に学びたい分野など、生徒それぞれの能力にあった学習ができます。ひとりひとりに寄り添った学習が可能です。



生徒の作品を教室内に掲示。達成感、連帯感の醸成



生徒の作品や観察記録、レポートなどを端末から印刷して教室内に掲示。見せることを意識した、表現の工夫を促します。みんなと一緒に学習する連帯感にもつながります。



写真や図、デジタル教科書の活用で学習の充実



写真や図をデータから印刷して活用することで、調べ学習や制作物の表現の幅が広がります。デジタル教科書の内容を必要に応じて印刷し、紙に書いての学習との併用もスムーズに行えます。



適切な印刷環境の整備で教員の校務負担軽減



印刷物を教室で端末から出力しすぐに生徒に配布。職員室と教室の往復に費やす時間を減らせます。生徒自身が端末から出力できるので先生方の校務の効率化、負担削減が期待できます。



リユーストナーカートリッジを使うことで 脱炭素・SDGs に取り組めます

リユーストナーカートリッジは、使用済みの純正トナーカートリッジを回収し再利用した製品です

プラ削減

トナーカートリッジは、検査・分解の上必要な部材だけを交換し、トナーを充填することで生まれ変わります。新たにカートリッジを製造するのに比べ、プラスチック使用量が少なく、使うだけでプラ削減につながります。



リユーストナーカートリッジの
プラ部材の重量（代表機種）

- ・A3モノクロ一体型代表機種：約792g
- ・A3モノクロ分離型代表機種：約252g

※トナーカートリッジの重量調査による平均値（2021年当社調べ）

トナーカートリッジをリユース品に変えるだけで、プラ削減が可能です



CO2削減

リユーストナーカートリッジを1本利用することで可能なCO2排出削減量

- ・A3モノクロ一体型代表機種
CO2排出削減量：約1.54kg
- ・A3モノクロ分離型代表機種
CO2排出削減量：約0.49kg



※環境省「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出量等の算定のための排出原単位データベース」の排出原単位より算出

リユーストナーカートリッジを年間100本使用した場合
年間約150kgのCO2削減

これは・・・
500mlPETボトル約1,200本分のCO2と同等

※リユース可能な飲料容器およびマイカップ・マイボトルの使用に係る環境負荷分析について（平成23年4月）をもとに試算

※A3モノクロ一体型代表機種のCO2排出削減量をもとに試算



ペーパーレスが理想だけれど、子どもたちの学びには印刷も必要！
印刷するなら、リユーストナーカートリッジを使って
CO2削減（脱炭素）やSDGsに貢献しよう



Printage for School プログラム概要

名称

学校向けトナーカートリッジリユースプログラム「Printage for School」

内容

ICT 教育下の学習指導の充実と、先生方の校務改善が期待できる印刷ソリューションです。ただプリンターを設置するのではなく、CO2削減やSDGsへの貢献につながるリユーストナーカートリッジをご提供するため、子どもたちへの環境・SDGs 教育にも効果が期待できます。

ご提供内容

最適なレーザープリンターの選定・ご提案

無料

レーザープリンター本体のレンタル

無料

リユーストナーカートリッジのご提供

ご購入ください

メンテナンス・故障対応

無料

対象機種

学習用プリントには A4 モノクロ、図画制作や発表資料などには A4 カラー機種がおすすめです。ご要望に応じて当社が最適なプリンターをご提案します。

問合せ先

原貿易株式会社 機能部材・製品部 齊田・日高

☎ 045-317-2251

✉ eigyou@harabo.co.jp

原貿易株式会社はこんな会社です



原貿易株式会社（横浜市神奈川区）

横浜市の三溪園を作った原富太郎（原三溪）が養子入りした原商店・原名をルーツに持つ原産業が前身。60年前には繊維商社として絹織物のスカーフやマフラーを輸出し、スクリーンプリントに使う織物、タイプライターに使うリボン生地などの輸出をしていた。印刷技術に関係する仕事をしていたことから、1990年前半に、レーザープリンタ用のトナーカートリッジのリユース事業に参入し、機能部材製品部で継続している。繊維生活関連部門では、繊維製品以外にもベビー&キッズ向け用品も手掛け、バイオプラスチック食器などのものづくりも行うようになった。

設立	1955年7月16日
資本金	2,000万円
代表者	取締役社長 江守 雅人
所在地	神奈川県横浜市神奈川区松本町4-33-1（本社） 神奈川県綾瀬市（物流センター）
従業員	23名

事業ドメイン

機能部材・資材関連（機能部材・製品部）
繊維・生活関連（繊維・生活デザイン部）



横浜市Y-SDGs認証企業



KANAGAWA SDGs PARTNER
かながわSDGsパートナー企業

プロフィール

1971 年生まれ 神奈川県横浜市出身
1994 年 米国ワシントン州立大学（Washington State University）経営学部卒業
2001 年 日商岩井繊維株式会社（現：帝人フロンティア株式会社）退職後、原貿易株式会社に入社
2009 年 原貿易株式会社 社長に就任

家族（妻、男の子3人）で横浜市在住。「仕事は楽しく、遊びは真剣に」で、家族とスポーツを楽しむ。家族で東京都スキー連盟「日本パラマウントスキークラブ」に所属。

家庭では、3人の子供たちの子育てで大忙しの毎日を送っている。3人の子供たちは空手で神奈川県、横浜市、綾瀬市で優勝。

最近では、脱炭素に貢献するリユーストナーカートリッジの普及活動を通じて、神奈川県や横浜市の依頼で中小企業の経営者向けに「出来ること」から始める脱炭素・SDGs活動と企業経営についての講演を行う。講演事例：IDEC横浜（横浜企業経営支援財団）、横浜市Y-SDGs金融タスクフォース、横浜市商工会議所主催「脱炭素セミナー」、専修大学、福井県立大学、他、企業多数



神奈川県や横浜市のSDGs認証企業として依頼を受け、大学での講義や高校生のSDGsの授業に協力しています。



公式ホームページ



当社はかながわ SDGs パートナーおよび横浜市 Y-SDGs の登録・認証企業です 神奈川県や横浜市と協力して SDGs や脱炭素活動に取り組んでいます

かながわ SDGsパートナー



横浜市 “Y-SDGs”

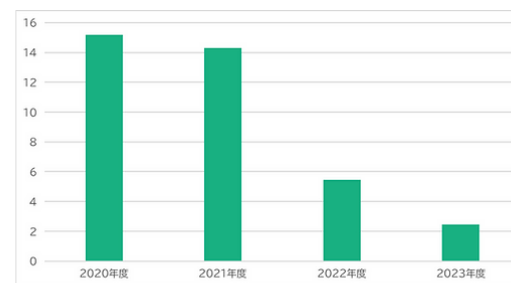


当社の脱炭素に関わる取り組み

- 中小企業版SBT認証を取得しました



- 温室効果ガス排出量の見える化に取り組んでいます



zeroboard 年度別CO₂排出量推移：零ゼロボード「zeroboard」利用による当社算出データより。
対象：Scope1およびScope2排出量。単位：tco2

お問い合わせ

原貿易株式会社 機能部材・製品部
担当：齊田・日高

TEL. 045-317-2251



取材、講義・講演活動など



● 日刊工業新聞紙面、WEB版への掲載

<https://newswitch.jp/p/40448>



● 株式会社ゼロボードのWEBページへの掲載

<https://zeroboard.jp/case/htc/>



● 横浜市脱炭素ガイドラインへの掲載 および関連セミナー登壇依頼



横浜市脱炭素ガイドライン（実践編）

※令和6年4月公開

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/guideline.html>



● 福井県立大学 経済学部の学生へ特別講義



● 神奈川県立岸根高等学校の生徒さんの 企業訪問受け入れ、取り組み紹介

お問い合わせ

原貿易株式会社 機能部材・製品部
担当：齊田・日高

TEL. 045-317-2251

